



こまくさ

令和4年
10月7日(金)
No.23

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

前期が終わりました

10月6日(金)前期終業式 通知票を渡しました

久しぶりに、全校児童が体育館に集合して、令和4年度前期終業式を行いました。4月の始業式から1年生は100日間、2~6年生は102日間の前期でした。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、登校できない児童が多くなり、リモート授業をして学習を進めた学年もありました。全校児童が登校できた日(欠席が0の日)は、6月7日の1日しかありませんでした。また、予定通りできた行事もありましたが、運動会やドリームフェスタなどの全校に関わる大きな行事は延期を余儀なくされ、保護者の皆様方には大変ご迷惑をおかけしてしまいました。お詫び致します。

そのような中、子どもたちは一生懸命にがんばった前期だったと思います。終業式の中では3人の子どもたちが前期にがんばったことと、後期にがんばりたいことを発表してくれました。一人一人、しっかりした歩みがあり振り返ると大きな成長を感じられた前期だったと感じました。

終業式では、「変わりたい自分(目標)」⇒「あきらめずに挑戦」⇒「自信をもつ」という流れで自分の目標に向かって頑張りたいことと、自分自身でつける『このころの通知票』について話しました。『このころの通知票』とは自分が今できる精一杯のことを一生懸命やって、自分に恥ずかしくない毎日を送ることができたのかということ、仲間を大切に人の気持ちを考えることができたかどうかということについて振り返り、自分でつける自分の通知票のことです。渡された通知票を見ながら、各ご家庭でも子どもさんと話していただければと思います。

【終業式で発表してくれた作文の紹介】

ぜんきに がんばったこと

1ねん M.H

ぼくが ぜんきに がんばったことは、2つあります。

1つめは、さんすうの ひきざん です。

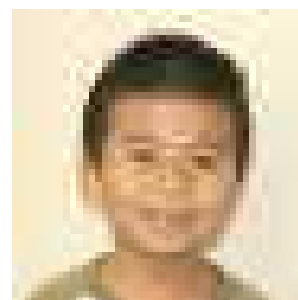
さいしょは、ひきざんは にがて でした。ゆびを つかったり、けいさんかあどで れんしゅうしたりして、たくさん がんばりました。すると、だんだん まえよりも はやく ひきざんが できるように なりました。ゆびを つかわなくても ぱっと こたえがわかる しきも たくさん ふえました。これからもがんばりたいです。

2つめは、たいいくの てつぼうです。

「とびあがり」や「つばめ」という わざが できるように なりました。できるようになるまで、あきらめずに たくさん れんしゅうを しました。おなかが てつぼうに あたると いたかったけど、がまんして がんばりました。できたときは とても うれしかったです。つぎにがんばりたい わざは「ちきゅうまわり」と「ふとんほし」と「まえまわり」です。また、たくさん れんしゅうして、できるように なりたい です。

つぎに、こうきに がんばりたいことを はっぴょうします。

ぼくが がんばりたいのは、「かんじ」です。このまえ、はじめて かんじの べんきょうを しました。いまは、一から十までの かんじなどが かけるようになりしました。かんじどりを 見たら、 まだまだ たくさん の かんじが でてくるので、 びっくり しました。これから、ていねいに かんじれんしゅうを して、たくさん の かんじを おぼえたいです。



前期がんばったことと後期の目標

4年 C.G

ぼくは前期、正しく計算できるようになるための練習をがんばりました。3年生までは、かけ算の筆算が苦手でした。そこで、自分がまちがった計算を見直してみました。すると、くり上がった数を書く場所を変えるとよいことに気がつきました。ごちゃごちゃしない場所にくり上がりの数を書くようにしたら、まちがわずに計算することができるようになりました。

わり算の筆算も、大きい位から順番に、「たてる・かける・ひく・おろす」を一つずつ確認しながら計算していくと、正しく計算ができるようになりました。どちらも、落ち着いて、ていねいに計算するとよかったです。

後期は、授業中の発表をたくさんするようにしたいです。今は、自信がなくて、進んで手をあげることがむずかしいけれど、後期は、ドキドキしても挑戦してみたいです。

また、チャレンジテストで百点を取れるようにしたいです。そのために、漢字ノートにスキマができないように、くり返し漢字を練習します。さらに、正しく書いているかの見直しもしっかりしたいです。まちがったまま覚えられないように、確かめながら学習して、目標を達成できるようにがんばります。



前期にがんばったことと後期にがんばりたいこと

6年 K.H

私が前期にがんばったことは2つあります。

1つ目は、勉強です。特にがんばったのは、社会の歴史です。6年生になって新しく始まった教科です。私は歴史の年号を覚えることをがんばりました。縄文から令和まですらすらと言えるようになりました。

2つ目は、漢字です。中学生になったら難しい漢字が出てくるので、今から読みや書きを覚えていきたいです。

そして、後期にがんばりたいことは、全校みんなのために委員会の仕事をがんばることです。私は広報委員です。フェスタのポスター募集は終わりましたが、エスディーズに関する活動やはり物に関する仕事をしっかり責任をもって取り組みます。

これからも自分でやらなければいけないことに気付いたり、考えて行動していきたいです。

残りの小学校生活では、全校のために働く委員会の仕事を特にがんばります。そして、中学生に向けて、自分自身にも力をつけ、児童会テーマにもあるように、パワーアップしていきたいと思います。



「巻心」回収中

株式会社ニチバンが行っている「テープの巻心を集めて緑の地球を守ろう」という運動に賛同し、環境福祉委員会では児童玄関に回収ボックスを設置して使用済みの巻心を集めています。みなさんと協力して粘着テープの巻心を回収し、資源として再利用するエコ活動です。集まった巻心は古紙回収業者に買い取ってもらい、段ボールに再生されるそうです。利益は①マングローブの植樹、②「森のしずく」保全活動、に役立てられます。粘着テープの巻心のみですので、ご注意ください。(ラップなどの心、プラスチック素材のものなどは不可)

【回収期間】9月1日から12月27日まで
ご協力をお願いします。



回収ボックスにはたくさんの巻心が入っています

活躍紹介

第68回青少年読書感想文全国コンクール大曲仙北審査
自由読書 2席 第3学年 I.Yさん

※I.Yさんの作品は県出品作品として選出されました。

おめでとう!

